

力強さの中にも、 細部にこだわり上質感を演出

インテリアは、「Urban BASE beauty*」をテーマに、
芯の通った横基調の造形骨格でタフさと

信頼感を表現しながら、

木目調素材をあしらうなど、目に触れる部位の素材や、

手に触れる部位の触感にこだわり抜き、

質感を大きく高めていきました。

また、視界の良さや車両感覚のつかみやすさを考慮し、

すっきりさせたインストルメントパネル上面のデザインなど、

従来からの強みである使い勝手の良さもいっそう向上。

力強さの中に上質感を演出しながら、

優れた機能性も実現しています。

* beauty + utility 「美しさ」と「使い勝手の良さ」から成る造語



Urban BASE beauty

